



TUFS
Cinema

モンゴル・ドイツ合作映画上映会



@ Tarek Tabet

事前登録制



上映作品: 「大地の静脈」
(Veins of the World)

作品あらすじ: モンゴルの大草原で、11歳のアマルは、母親のザヤ、父親のエルデネ、妹のアルターとともに牧畜を営んでいる。ザヤが家畜の世話をしている間、エルデネは整備士として働き、ザヤの手作りチーズを地元の市場で売っている。そんな彼らの平和な日常は、金を採掘して自然環境を破壊する国際的な鉱山会社の侵攻によって脅かされている。エルデネは、鉱山会社に反対する最後の遊牧民のリーダーであり、会社が提示した補償金を受け取らないよう、仲間を説得して団結させようとしていた。そんな折、エルデネが交通事故で亡くなってしまふ。ザヤは遊牧生活をやめて、草原から都会に移り住もうとするが、アマルはそれを拒否し、父の戦いを引き継ごうとする。ドイツ映画賞金賞(2021年)、香港アジア映画祭若手審査員賞特別賞(2020年)受賞、ベルリン国際映画祭ジェネレーション部門出品。

監督: ダワーギーン・ビャンバスレン(ビャンバスレン・ダワー)
2020年 / モンゴル、ドイツ / モンゴル語 / 96分 / 日本語字幕付き

共催: TUFS Cinema, TUFSフィールドサイエンスcommons(TUFiSCo)、AA研基幹研究「アジア・アフリカの言語動態の記述と記録: アジア・アフリカに生きる人々の言語・文化への深い理解を目指して(略称 DDDLing)」
協力: 人間文化研究機構国立民族学博物館、鳥取大学乾燥地研究センター、東京外国語大学多言語多文化共生センター

大地の静脈

2022年 12月5日
18:00上映開始(開場17:40) 【月】

場所 東京外国語大学

アグラ・グローバル プロメテウス・ホール
(東京都府中市朝日町3-11-1)

映画『大地の静脈』本編上映

トーク: 上村 明
(東京外国語大学大学院総合国際学研究所研究員)
司会: 山越 康裕 (東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所)

入場無料/先着順/事前登録(定員250名)

登録フォーム <https://forms.gle/W2war6AitLSEkD886>

※事前登録がなくてもご来場いただくことは可能ですが、会場入口で参加登録をしていただきますので、事前にご登録いただくとスムーズにご入場いただけます。定員を超える場合は、事前登録を済ませた方を優先させていただきます。
※感染対策のため、必ずマスクを着用の上、ご来場ください。



参加登録
フォーム

TUFS Cinema とは、

東京外国語大学が不定期に開催する一般公開の映画上映会のことです。

世界には、さまざまな価値観や言語文化的背景を持つ

民族・宗教・社会が存在し、多種多様な「暮らし」が繰り広げられています。

こうした世界の諸地域の諸相を映像とトークを通して見つけ、理解を深めていきます。

【お問合せ】
東京外国語大学 広報・社会連携室
(TUFS Cinema担当)

TEL 042-330-5867
(平日9:00-17:00)

Email tufscinema@tufs.ac.jp
Facebook [@tufscinema.pr](https://www.facebook.com/tufscinema.pr)
Twitter [@tufscinema](https://twitter.com/tufscinema)

詳細は TUFS Cinema ウェブサイトにて
<http://wp.tufs.ac.jp/tufscinema/>

